

枚方市立川越小学校



## 「子どもが主役」の川越小

【子どもと共に育ち合う学校像】

「みんなが安心 みんなで創る

一人一人が輝く ごきげんに生きられる学校」

11  
月号

枚方市立川越小学校通信  
令和7年11月4日  
校長 吉川 茂樹  
TEL 050-7102-9120

### ～運動会へのご理解・ご支援、ありがとうございました～

先日の運動会では、多大なるご理解とご声援を賜り、誠にありがとうございました。

今年度は「子どもが主役の学校」を掲げ、時代の変化に伴う価値観の多様化を踏まえた運動会として実施いたしました。従来

の運動会から、子どもたち自身が話し合い、創意工夫しながらつくる運動会へと一歩踏み出すことができたのではないかと考えています。

一方で、「従来型の運動会の内容や伝統を大切にされた方が良いのでは」と感じられた保護者の方もいらっしゃると思います。そのお気持ちは、校長として真摯に受け止めております。本校の新たな取組は、決して従来を否定するものではなく、子どもたちの学びの質をより高めていくためのものであるとご理解いただければありがたく存じます。



### ～“子どもが主役”とは、わがままを通すことではなく主体性を育むこと～

現在の教育は、知識の習得だけでなく、変化の時代を生き抜く「主体性・協働・対話・創造」の力を育むことが求められています。そのため学習指導要領でも「主体的・対話的で深い学び」が重視されています。

ここであらためて申し上げたいことは次のことです。「子どもが主役」とは「子どもの言いなりになる」ことでも「わがままを通す」ことでもありません。主体性とは責任を伴う学びの姿勢であり、その力は適切な導きと経験の中で育ちます。「任せること」と「放任」は違います。

本校がめざすのは、教師が専門性を発揮しながら、子どもの学びを支え、伴走する学校です。教えるべきことはしっかり教え、育てるべき力は意図を持って育てます。そのうえで、子どもたちにどこまでを任せるべきか、どの部分を支えるべきか、その見極めをしながら子どもたちに伴走しています。実際、教師もその判断に日々悩み、議論を重ね、試行錯誤の連続となっている状況にあります。簡単な道ではありませんが、その過程こそが教育であり、本校が大切にしている姿です。

(裏面あり)

## ～教育界からの評価 ― 本校の実践が全国誌に掲載～

これまでの本校の教育の方向性が評価され、このたび教育専門誌『月刊 教職研修』12月号の表紙に、本校の学校運営協議会に6年児童が参画する様子が紹介されます。同誌の特集テーマは「なぜ、子どもに学びをゆだねられないのか」。本校の取り組みは、「子どもが主体的に学校づくりに参加する好事例」として掲載されています。

これまで考えられなかった「児童が学校運営の会議に参加する」という取組を今年度、本校として行っておりますが、このような教育の考え方は国の教育指針においても示されている現在の教育の潮流でもあります。これからの社会を生きる子どもたちに必要なのは、「正解を言われて動く力」ではなく、「課題を見つけ、仲間と協働し、より良い解決を生み出す力」です。本校はこれからも、こうした力を育む学校づくりを進めてまいります。

## ～私たちは今、よりよい教育を探究し続けています～

教育に完成はありません。本校の新たな取組も、スタートしたばかりの“進行形の学び”です。行事の運営方法、授業のつくり方、子どもとの対話のあり方——どれも、理想（理念や目標）と現実（子どもや教師の思いや現状）の間で試行錯誤を積み重ねながら進んでいます。

子どもが主役の学校は、一朝一夕では実現できませんが、一歩ずつ取り組みを深める中で、確かな手応えと子どもたちの成長を感じられるようになってきています。

これからも保護者・地域の皆様と共に、「子どもが主役の学校づくり」を進めてまいります。引き続き温かなご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「ゆだねる」or「丸投げ」の二者択一を乗り越える

# 教職研修

月刊

学校現場の挑戦に、勇気とアイデアを。

【巻頭インタビュー】  
校庭と海から広がる学び  
——地域で子どもが育つということ  
小野寺愛（一般社団法人そっか共同代表）

2025  
12月号  
2024年12月1日発行 毎月発行  
（毎月10日（日）発行）  
1072年10月10日発行 毎月発行

【特集1】  
**なぜ、子どもに学びをゆだねられないのか**

【特集2】  
**休み方改革**  
——めざせ！持ち越し年休ゼロ

編集顧問  
市川昭午  
若井彌一  
天笠 茂  
小川正人

写真de  
学校探訪

大阪府枚方市立川越小学校  
「子どもが主役の学校づくり」をめざして、  
児童も参加する学校運営協議会を開催。  
地域・保護者とともに、  
子どもの声からよりよい学校づくりを考えています。



学校ブログ⇒  
絶賛更新中



←教育専門誌『月刊 教職研修』  
12月号は、11月19日発売  
です。  
表紙画像は『教職研修』編集  
部の許可を得て掲載していま  
す。